

9月3日～5日 於:小ホール  
共通テーマ:「徳」について考える

日程	司会	時間	発表者	テーマ	
9月3日	楠	9:30 ~ 10:10		センター会議	
		10:20 ~ 10:30		開会挨拶(犬飼センター長)	
	竹中	10:30 ~ 11:00	宮下 和大	「徳」字について	
		11:00 ~ 11:30	古川 範和	徳を考察する方法論としての価値科学	
		11:30 ~ 12:00	立木 教夫	道徳の起源と進化-自然史の視点から-[2]	
		12:00 ~ 13:00		昼食(60分)	
	アブ	13:00 ~ 13:30	竹中 信介	「徳」の構造-自己と他者の交流において顕れる「徳」について-	
		13:30 ~ 14:00	足立 智孝	医療専門職の徳-薬剤師倫理綱領を参考にして	
		14:00 ~ 14:30	宗像 俊輔	キリスト教的徳と労働者の職業倫理-機関士友愛会を事例として-	
			14:30 ~ 14:45		休憩(15分)
	宗像	14:45 ~ 15:45	尾高 秀之 川久保 剛	<グループ発表①>モラルサイエンスの視点を踏まえたモラロジーの現代化と公益から公益への転換の試みに関する研究 モラロジーの現代化と公益から公益への転換の試みOriginal Moralogy & Moral Science-現場視察からの考察-(尾高) 「目的価値としての道徳」を基軸とする学習体系への転換-道義を追求する人生それ自体の幸せ-(川久保)	
		15:45 ~ 16:00		休憩(15分)	
		16:00 ~ 17:00		1日目の発表を振り返って(60分)	
9月4日	冬月	9:45 ~ 10:15	犬飼 孝夫	「徳」をどう説くか-陰徳と積徳をめぐって-	
		10:15 ~ 10:45	横田 理宇	テキスト分析に基づく品性資本定量化の再検討	
		10:45 ~ 11:00		休憩(15分)	
		11:00 ~ 11:30	梅田 徹	廣池千九郎が提示した「最高道徳」について(その3):second thoughts-知徳一体の現代的展開についての議論するための一つの準備-	
		11:30 ~ 12:00	宗 中正	最高道徳の構造-宗武志「聖人の伝統」(1976)の分析-	
		12:00 ~ 13:00		昼食(60分)	
	木下	13:00 ~ 13:30	矢野 篤	廣池千英資料の調査報告	
		13:30 ~ 14:00	橋本 富太郎	天皇祭祀と徳-序論(回顧と展望)-	
		14:00 ~ 14:30	後藤 真生	『世界に於ける明治天皇』におけるグリフィスの明治天皇観	
		14:30 ~ 14:45		休憩(15分)	
	竹中	14:45 ~ 16:15	冬月 律 江島 顕一 久禮 旦雄	<グループ発表②>近代日本における国民の道徳と民衆の教育 近代における「神社中心説」と廣池千九郎の「神社論」(冬月) 近代国家形成と国民の道徳-井上哲次郎の「国民道徳論」-(江島) 近代社会形成と民衆の教育(久禮)	
		16:15 ~ 16:30		休憩(15分)	
		16:30 ~ 17:30		2日目の発表を振り返って(60分)	
	9月5日	尾高	9:30 ~ 10:00	諏訪内 敬司	倫理・道徳・修身
			10:00 ~ 10:30	Peter A. Luff	Moralogy and Islam: Chikuro Hiroike and Bediuzzaman Said Nursi
10:30 ~ 10:45				休憩(15分)	
10:45 ~ 11:15			アブドゥラシイティ アブドゥラティフ	イスラーム倫理の枠組みに関する考察1-ムウタズィラ派を中心に-	
11:15 ~ 11:45			大野 正英	共同体と徳	
11:45 ~ 13:00				昼食(75分)	
後藤		13:00 ~ 13:30	竹内 啓二	社会構成主義と道徳	
		13:30 ~ 14:00	木下 城康	“Meaning, Relationships, Engagement” 時代における「徳」の扱い方-対人援助論における社会構成主義的アプローチ-	
		14:00 ~ 14:30	小山 高正	家系を継ぐという考えの原点を探る-廣池千九郎著『東洋法制史 序論・本論』をめぐって-	
		14:30 ~ 14:45		休憩(15分)	
宗		14:45 ~ 15:45		3日目の振り返り(60分)	
		15:45 ~ 15:55		休憩(10分)	
		15:55 ~ 16:55		「徳」について考える-3日間の振り返りと今後の課題(60分)	
		16:55 ~ 17:00		閉会挨拶	
		18:30 ~ 20:30		懇親会	